

# エディトリアル

台東区立台東病院 院長 杉田義博

今回の特集テーマは『居宅系介護サービスについてよく知ろう』とした。介護保険制度および提供されるサービス、特に今回特集した居宅系介護サービスは、地域の診療所等でおかかりつけ医として訪問診療等を行っている読者にはなじみの深い領域だろうが、病院医師にとっては、日常の診療では接することの少ない、あまりなじみのない領域だったかもしれない。しかし最近病院では入退院支援が重要とされており、患者が入院した直後にケアマネージャーから情報が得られたり、退院までに多職種が集まり退院前カンファランスを開催することが多くなった。病院医師にとっても居宅系介護サービス関係者と接触する機会が増えているのが現実ではないだろうか。

住民が住み慣れた地域で長く生活し「ふだんは在宅、ときどき入院」を実現する地域包括ケアシステムにおいて、居宅系介護サービスが大きな役割を果たしていることは、平成27年度の介護保険給付のうち、居宅系サービスが5.1兆円、施設系サービスが3.7兆円、居住系サービスが1.1兆円と、給付のボリュームとしては居宅系が最も多いことを見ても分かるだろう。しかし、居宅系サービスは細分化している上に類似したサービスが併存し、さらに従来の要介護者・要支援者に加えて要支援以前の自立高齢者に対しても介護予防の考え方のもと市町村がサービスを提供しているため、どんどん複雑化し、全体像が分かりにくくなっている。

今回の特集では実際に居宅系介護サービスに携わっている方に、できるだけ分かりやすく各サービスについて解説していただいた。各サービスの概要、歴史、業務内容、実際のケースとサービス側から医師にお願いしたいところまで、現場の声をお届けしたつもりである。

まず居宅系介護サービスの概要を、介護保険制度に造詣の深い飯塚市立病院の武冨章先生に解説していただいた。基本的なことから、混乱しがちな介護給付と予防給付、総合事業の流れや、地域包括ケアシステムにおける居宅サービスの位置付けといったところをしっかりと理解していただきたい。次いで居宅系介護サービスの司令塔であるケアマネージャーが勤務する、居宅介護支援事業所について、石岡第一病院のケアマネージャーである白戸ひろみさんに解説していただいた。居宅系介護サービスのみならず介護保険各サービスをうまく使って利用者に最適なケアを提供する、ケアマネージャーの業務をよくご理解いただきたい。

ここから各サービスの解説となる。まずは訪問系サービスから。最初は医師に最もなじみが深い訪問看護ステーションである。公立丹南病院の漆崎美香さんに、在宅療養の要となる訪問看護師の役割と、介護保険と医療保険をうまく使い分けて最適な訪問看護サービスを提供している状況について解説していただいた。続いて患者のADLを維持するために重要な訪問リハビリテーションを、台東区立台東病院の江藤啓介さんに日本における訪問リハビリテーションの歴史から現在提供できるサービス、今後求められるべくリハビリの評価とマネジメントについて解説していただいた。越前町国民

健康保険織田病院の上坂由理子さんには、在宅療養者の生活を支える訪問介護(ホームヘルパー)について解説していただいた。医療者、特に病院の医療職には理解が難しいかもしれないが、地域包括ケアシステムにおいて、いかに住まいと日常の生活を支えることが重要かを、事例を通して学んでいただきたい。

在宅療養を支えるサービスは訪問系だけでなく、介護施設・医療施設を利用したものもある。3サービスのうち、在宅療養患者の日常生活を通いで支える通所介護(デイサービス)を東通地域医療センターの齊藤三江さん、川原田 恒先生に、似たサービスではあるが目的と内容が異なる通所リハビリテーション(デイケア)を台東区立老人保健施設の楠本直紀さんにそれぞれ解説していただいた。一方、一時的に施設を利用できるショートステイについては、地域包括ケアセンターいぶきの畑野秀樹先生に解説していただいた。無床診療所と老健施設で地域の医療・介護ニーズに対応しているいぶきでは、いわゆるレスパイトから高度な医療までを提供する老健のショートステイが、地域住民が住み慣れた地域で過ごすための、いわば防波堤の役割を果たしているところを見ていただきたい。それぞれの特徴を生かして在宅療養を支えている現状を理解して欲しい。

最後に地域包括ケアシステムの要であり、どちらかという行政寄りの立場である地域包括支援センターについて、行政から委託を受けて運営されている東通村包括支援センターの松下里美さんに紹介していただいた。多くの医療者にとって「地域包括支援センターって何をするとところだろう」というのが正直なところかもしれない。この解説をきっかけに医療と介護・住民の架け橋である地域包括支援センターもご理解いただきたい。

以上、居宅系介護サービスを網羅した特集となった。全執筆者は地域医療振興協会JADECOCOMが運営する施設の職員であり、JADECOCOMが全国各地で取り組む地域包括ケアシステムの一端を見ていただければ幸いである。